

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
期末配当金受領株主確定日	毎年3月31日
中間配当金受領株主確定日	毎年9月30日
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 TEL:0120-094-777 (通話料無料)
公告の方法	当社は以下のURLで電子公告を行います。 http://www.shizuki.co.jp/ ※事故その他のやむをえない事由により、電子公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第二部

ご注意

1. 株主さまの住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店においてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

『指月(シヅキ)』社名の由来

『指月』の社名は、創業者山本重雄が長州（現在の山口県）の出身であること、また幕末長州藩の一代家老として藩政改革で功を成した村田清風が先祖にあたることから、毛利家歴代の居城である萩城（指月城）から名をお借りしたのが命名の由来です。



株式会社 指月電機製作所

本社 〒662-0867 兵庫県西宮市大社町10番45号
TEL:0798-74-5821 FAX:0798-73-0807
URL www.shizuki.co.jp



株主通信

第87期 報告書

平成26年4月1日～平成27年3月31日

メッセージ

独自の思想とノウハウで、
「自動化」を進め、
競争力を生み出す。

特集 シヅキのツヅキ

スマートハウス



証券コード 6994 / 東証二部

株式会社 指月電機製作所



AIM2018 事業領域の11ドメイン



今回の主なトピックス

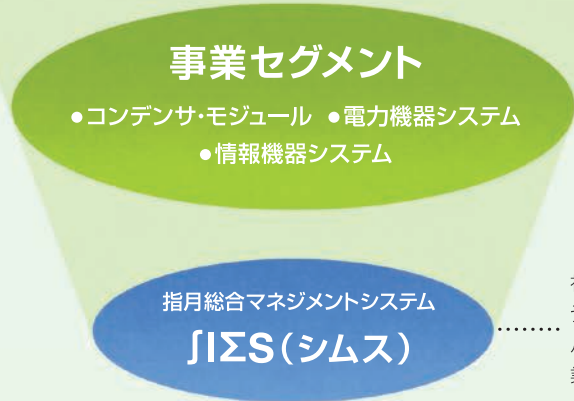
電力機器
(国内/海外)

電気エネルギーの使い方が見直される中、より効率的・安定的な使用のサポートを目指した商品の開発に注力しています。

グローバル産業機器

太陽光発電の中でも発電量の大きいメガソーラーに、シツキの「フィルムコンデンサ」が採用されています。

→ 詳しくはP7-P8をご覧ください



電気をマネジメントするさまざまな商品を開発・生産して、お客様に提供し、社会に貢献する。

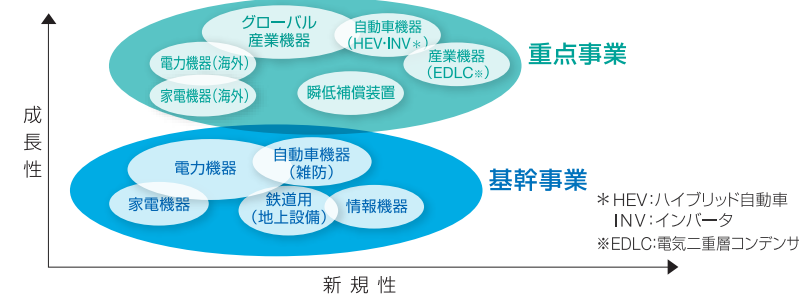
社員一人ひとりが「品質・コスト・納期」という経済的視点や、「再利用・負荷の減少・エネルギーの再生」という環境的視点を持ち、業務に取り組む。

2年連続、過去最高収益を達成。 AIM2018で掲げた約束を、現実に。

皆様のお力添えをいただき、第87期は、2年連続で最高収益を達成することができました。その背景としましては、日本の電機業界、そして、産業界そのものが回復基調にあり、その景況に下支えされたこと、また、中長期経営計画「AIM2018」の中で重点事業のひとつとして定めたグローバル産業機器が大きく伸張したことが挙げられます。

とりわけ、海外に向けた電鉄車両用コンデンサの需要が伸び、特に上期においては工場を連日フル稼働させても尚追いつかないほどの活況を見せ、増産体制を組んで迅速かつ安定した供給に努めました。その他の重点事業、自動車機器 (HEV・INV) や瞬低補償装置なども堅調に推移しております。また、省エネや電力品質の向上への関心がますます高まりを見せる中、シツキの技術を駆使した次世代電力制御装置「パワーマネジメント装置」を開発、2014年夏に発売いたしました。瞬低補償装置に次ぐ自社ブランド商品として、新たな販路の開拓に努めています。(本商品については、「P8 TOPICS」コーナーでもご紹介しております。)

さらに、第87期において最高収益とAIM2018で掲げた数値目標を達成できた背景には、やはり社員一人ひとりが日々の業務の中で現場レベルの改善を重ね、シツキらしいものづくりに取り組んできた結果だと考えております。



代表執行役社長 伊藤 薫

独自の思想とノウハウで、 「自動化」を進め、 競争力を生み出す。



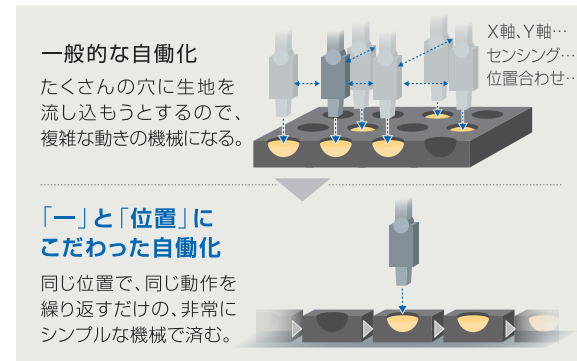
イチ(一)とイチ(位置)にこだわり、 自動化を進めていく。

私たちの成長の土台となり、競争力を生み出す元となっている、シヅキらしいものづくり。今回は、その一例として「自動化」についてご紹介させていただきたいと思います。シヅキの社内には、生産技術に携わる専属のエンジニアたちがおり、生産に必要な設備・機器のほとんどを内製化しています。自分たちの商品をつくるために、まず生産設備そのものから自分たちで作り、自動化できるところは人の作業を機械に置き換えて、徹底した効率化を図っているのです。

そして、私たちが自動化に取り組む際の考え方のひとつとして、「イチ(一)とイチ(位置)にこだわる」というものがあります。たとえば、たこ焼きを焼いているシーンを思い浮かべてみてください。お店の鉄板には何十個もの穴があいており、そこに生地を流し込んでいきます。人間であれば、目で見えて「この穴にもう少し生地を足そう」ということを瞬時に判断しながら、

生地をすべての穴に必要なだけ流し込むことができます。ところが、人にとっては簡単なこの作業も、機械にとっては複雑なものとなります。

「複数ある穴との位置合わせ」「X軸・Y軸(座標)がそれぞれ違う穴に、いかに均等に生地を流し込むか」「すべての穴にきちんと生地が満たされているかを、どのようにセンシングするか」。一見単純に見える



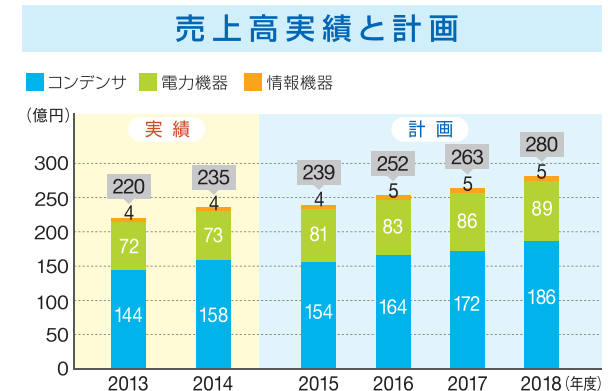
自動化 シヅキでは、人の代わりに働き、異常があれば機械自身が判断して停止することができる機械化のことを、「働」の字を使い「自動化」と表します。

作業であっても、いざ機械化しようとする、いくつかの要素が絡み合ってきます。そんな時、シヅキは「同じ位置で、一度に一個の穴にだけ、生地を流し込む」という作業を確立してから、その作業を機械に置き換えます。すると、生地を流し込む機器は、同じ位置で同じ動作を繰り返すだけでよく、非常にシンプルな機械で済むのです。

最小のコストとリスクで、 最大の力を発揮する。

一と位置にこだわった機械づくり・自動化は、ものづくりに欠かせないQCD(品質・コスト・納期)を追求するうえで、さまざまな面から利点を生み出します。まず、機械に必要な最低限の機能だけを持たせることで、作業のバラツキや故障のリスクを大きく低減させることができ、品質を安定させることにつながります。コストや納期の面でも、大きなメリットがあります。外部から機械製品を購入する場合と比べ、自分たちの手でシンプルな機械を内製化することで、設備コストは数分の一、あるいは数十分の一にまで抑えることが可能です。

▶中長期経営計画AIM2018



また、時代によって、お客様のニーズによって、私たちがつくるものは常に変わります。その度に高額投資をすることはリスクも大きくなりますが、内製化をすることで、コストを最小限に抑えながら、迅速かつ臨機応変に対応力を発揮することが可能になるのです。

お客様に合わせて、商品も、設備も、 組織体制さえも、カスタマイズする。

シヅキは、お客様のニーズに合わせて商品をカスタマイズし、細分化・個別化させていくことで、他社が追従できないほどのニッチな市場をつくりあげてきました。自動化・内製化によって、製造設備そのものにカスタマイズを重ねてきたことで、機敏な対応力と多様なものづくりへのノウハウが育まれ、私たちの競争力の源のひとつになっていると考えています。

また、顧客であるメーカー様の動きとして、製造機能だけでなく技術部門やR&D部門を海外に展開させる傾向が強まっています。現在シヅキでは、こうした潮流を受けて、東南アジアにエンジニアを送り出すなど、海外拠点におけるサポート力を一層強めようとして取り組みを始めています。お客様のものづくりに合わせて、組織体制をも臨機応変にカスタマイズさせていく。そこから、より強固な信頼関係を築いていきたいと考えています。株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

▶2018年度に達成すべき経営指標

売上高 **280億円** 総資産経常利益率(ROA) **10.8%**

シツキのツツキ

シツキから旅立ち、
社会を支えるコンデンサたち

vol.4 快適で、便利な暮らしを支える、さまざまな電化製品。
見えないところで、いくつものコンデンサが活躍。

スマートハウス

ますます、かしく、使いやすく、地球にやさしくなっていく電化製品。インバータの技術が進んだことで、電気を効率良く利用し、出力を細かく制御できるようになっています。そして、インバータが安定して力を発揮するために、コンデンサは無くてはならない働きをしています。

誤動作を防ぐ



雑音防止用コンデンサ

雑音防止用のコンデンサが、家電製品のモータから発生するノイズを除去します。家電機器の誤動作を防止し、また、周辺の電気機器に障害を与えないようにしています。

家電から出るノイズをとり、働きを安定させる!



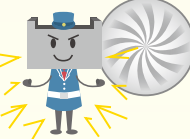
快適に冷やす



モータ運転用コンデンサ

エアコンの心臓部である「コンプレッサ」はモータで動き、その回転数が高いほど冷暖房能力が強くなります。コンデンサは、モータの回転する力を生み出し、冷却を助けています。

エアコンの効率良い運転を影で支える!



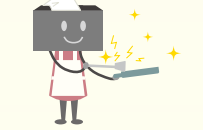
安定して使う



小型インバータ用コンデンサ

IH調理器は、渦巻状のコイルに高周波の電流を流して熱を発生させています。この電流を取り出すインバータにコンデンサが使用され、強火から弱火までの微細なコントロールを助けています。

微妙な火加減のコントロールも助ける!



安定した太陽光発電を支える!



スナバ用コンデンサ

ACフィルター用コンデンサ 平滑用コンデンサ

太陽電池から生まれる電気は、パワーコンディショナによって家庭で使えるかたちに変換されています。コンデンサは、パワーコンの中で電圧を安定させたり、電気をキレイにしたり、多彩な役割を担っています。

車両を動かす

電気を滑らかにして、安全なドライブを支える!



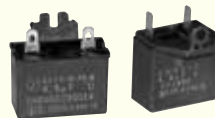
インバータ平滑用コンデンサ

電気自動車、ハイブリッド自動車などの次世代自動車は、電気でモータを回して走る車です。モータの出力を制御するインバータにコンデンサが使用され、安定走行に貢献しています



効率よく沸かす

かしこい給湯をサポートして、省エネに貢献!




モータ運転用コンデンサ

エネルギー効率の良いヒートポンプでお湯を沸かす電気給湯器、エコキュート。省エネ効果の高いヒートポンプの動力源であるモータの運転を、コンデンサが助けています。




太陽光発電に広がるフィルムコンデンサ

PRODUCT



電解コンデンサ代替用
フィルムコンデンサ



※画像はイメージです

太陽光発電のパワーコンディショナ向けに、長寿命かつ信頼性の高い「フィルムコンデンサ」の採用が加速しています。そんな中、シヅキのコンデンサは、太陽光発電の中でも発電量の大きいメガソーラーに多く採用されています。メガソーラーのような大規模発電の施設は、遠隔地に設置される場合が多いため、寿命の長さや信頼性の高さは、メンテナンスコストの削減の面でも大きく貢献しています。

展示会 最近の出展実績と今後の出展予定

PROMOTION



テクノフロンティア2015の様子

2015年度は、既に開催されたものも含め、5つの展示会に出展いたします。5月に開催された「テクノフロンティア」では、電解コンデンサ代替品、次世代自動車インバータ用コンデンサ、パワーマネジメント装置などに対して新たなお引合いをいただきました。また、商品説明会開催のご要望やサンプル商品のご希望も多数寄せられました。今後も、シヅキはご覧の展示会に出展予定です。ぜひ、弊社ブースにお越しください。


2015年	5月	●テクノフロンティア2015	●JECA FAIR 2015(電設工業展)
	12月	●システムコントロールフェア 2015	●セミコンジャパン 2015
2016年	1月	●EV JAPAN (EV・HEV駆動システム技術展)	

卒業生の手紙 ①

たくさんの先輩たちに、
負けないように
頑張ります

CMEコンデンサ

私は、この春シヅキから社会へ旅立ったCMEコンデンサです。私の仕事場は、みなさんの家庭やオフィスビルにも必ずある「換気扇」の中。CMEコンデンサは40年以上のロングセラーで、なんとこれまでに8億個以上も生産されています。たくさんの先輩たちが築いてきた歴史と信頼に恥じないように、一生懸命頑張ります！



CMEコンデンサ

捨てられていた電気を、蓄え、活かす ～次世代電力制御装置「パワーマネジメント装置」を発売～

電気を、より良く使うために

日本では今、多くの電気を火力発電に依存しており、化石燃料の輸入増加などが課題となっています。国や自治体、民間が力を合わせ、太陽光発電や風力発電、潮力発電など、自然エネルギーの利用拡大も進められています。そんな中、シヅキは電気や電気機器をより効率的・安定的に使うサポートをするために、EMS(エネルギーマネジメントシステム)分野へと力を注いでいます。そして、2014年夏、シヅキ独自の3つの技術「瞬低補償技術」「電圧安定化技術」「蓄電技術」を駆使して誕生したのが次世代電力制御装置「パワーマネジメント装置」です。



廃棄されていた 回生エネルギーを有効活用

エレベーターやクレーンは、電気を使ってモータを回転させ、人やモノを上へと運びます。しかし反対に、下へ降ろす時は、ほとんど電気を使わずモータが回転するため、「回生エネルギー」と言われるエネルギーが生じています。従来であれば廃棄されていた回生エネルギーを蓄えて、停電の際に利用したり、ピーク電力をカットするために使おうというのが、パワーマネジメント装置の考え方です。また、雷や雪害によって起こる瞬低(瞬時電圧低下)への対策としても機能する装置となっています。

パワーマネジメント装置の効果



立体駐車場の 災害・停電対策として引合い

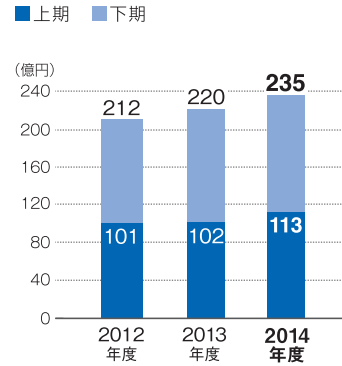
この装置は現在、立体駐車場を手掛けられている大手企業様から引合いをいただいております。自動車用エレベーターによって発生する回生エネルギーを蓄え、万が一停電が起こった際にも蓄電したエネルギーを使って全車が出庫できるようにする、というプランが進められています。これまで廃棄されていた回生エネルギーを有効に活用して、新しい価値を生み出していき。こうした取り組みを、より多くの方に知っていただき、さまざまな場面へ広げていきたいと考えています。



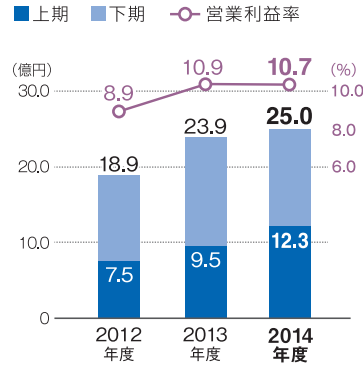
平成27年度 電機工業技術功績者表彰において、奨励賞を受賞いたしました。

財務ハイライト

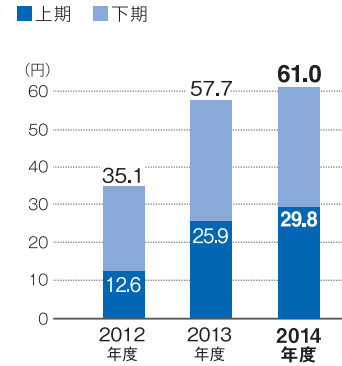
売上高



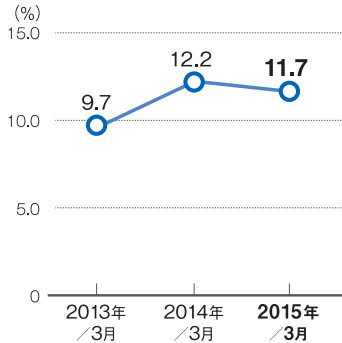
営業利益・営業利益率



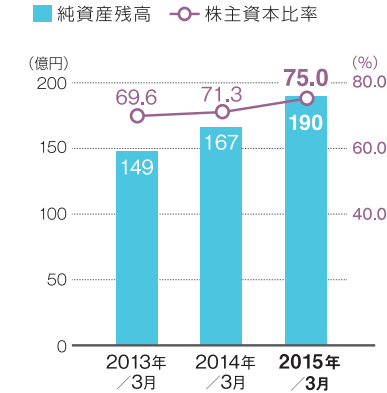
1株当たり利益(EPS)



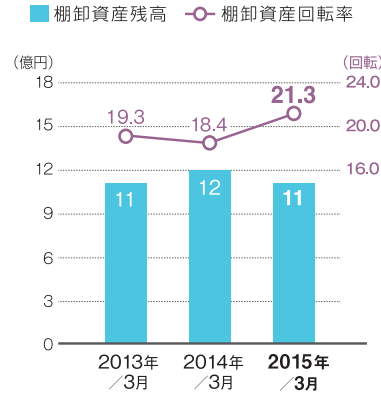
総資産経常利益率(ROA)



純資産残高・株主資本比率



棚卸資産残高・棚卸資産回転率



Point

業績面では前年度比で増収・増益となり、売上高、各利益とも2年連続で過去最高となりました。財務面でもさらに改善が進み株主資本比率は75.0%と改善し、効率性を表す棚卸資産回転率は、21.3回転と高レベルをキープしております。

連結財務諸表

(注)十万円の位を切り捨てて表示しております。

連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科目	第86期 期末 平成26年3月31日現在	第87期 期末 平成27年3月31日現在
資産の部		
流動資産	11,156	12,189
現金及び預金	4,293	5,651
受取手形・売掛金	5,322	5,133
棚卸資産	1,197	1,103
その他資産	343	302
有形固定資産	10,469	10,832
無形固定資産	33	31
投資その他の資産	1,557	1,997
資産合計	23,217	25,051
負債の部		
流動負債	4,042	3,920
固定負債	2,481	2,141
負債合計	6,523	6,061
純資産の部		
株主資本	15,767	17,295
資本金	5,001	5,001
資本剰余金	3,308	3,308
利益剰余金	8,691	10,224
自己株式	△1,233	△1,238
その他の包括利益累計額	775	1,487
少数株主持分	150	207
純資産合計	16,693	18,990
負債純資産合計	23,217	25,051

連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	第86期 期末 平成25年4月1日から 平成26年3月31日まで	第87期 期末 平成26年4月1日から 平成27年3月31日まで
売上高	21,998	23,461
売上原価	15,043	16,183
売上総利益	6,954	7,278
販売費及び一般管理費	4,562	4,775
営業利益	2,391	2,502
営業外収益	456	411
営業外費用	144	99
経常利益	2,704	2,814
特別利益	116	-
税金等調整前当期純利益	2,820	2,814
法人税、住民税及び事業税	1,058	941
法人税等調整額	25	46
少数株主損益調整前当期純利益	1,736	1,826
少数株主利益	55	50
当期純利益	1,681	1,775

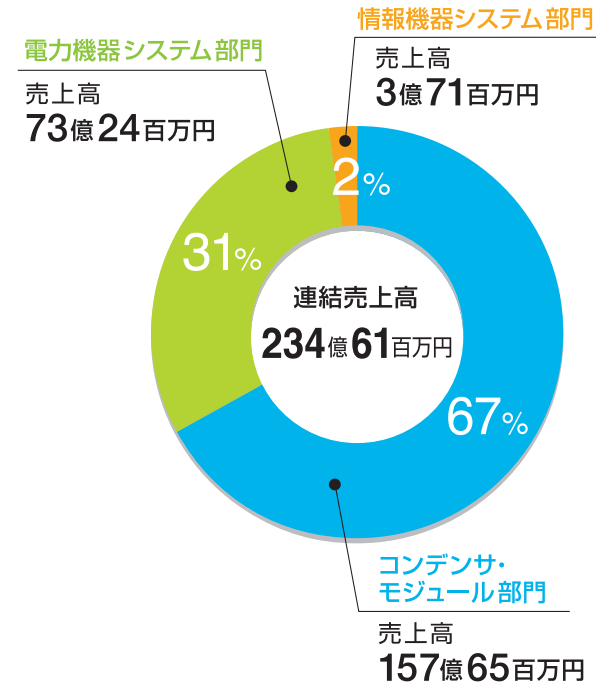
連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	第86期 期末 平成25年4月1日から 平成26年3月31日まで	第87期 期末 平成26年4月1日から 平成27年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,342	2,867
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,380	△1,234
財務活動によるキャッシュ・フロー	△258	△343
現金及び現金同等物に係る換算差額	9	67
現金及び現金同等物の増減額	712	1,357
現金及び現金同等物の期首残高	3,581	4,293
現金及び現金同等物の期末残高	4,293	5,651

セグメント情報

■ 部門別売上高比率 (2015年3月)



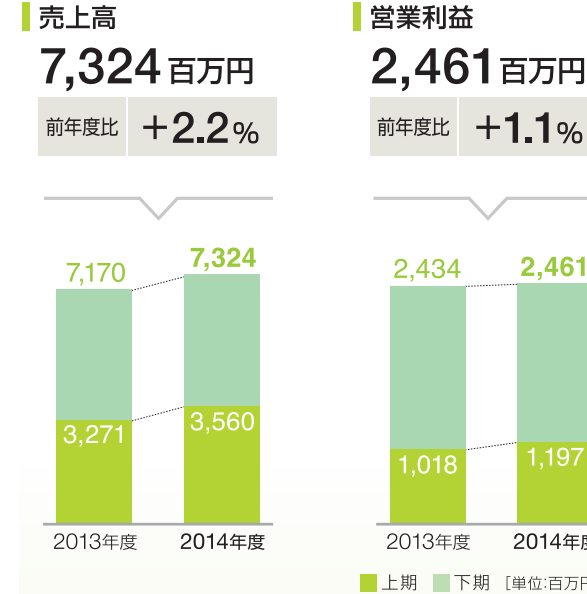
売上高構成比率 67% コンデンサ・モジュール部門



第2四半期に引き続き、電鉄車両用フィルムコンデンサが好調に推移し、大幅に伸ばしました。また、太陽光発電(メガソーラー)パワーコンディショナ用のフィルムコンデンサが堅調に推移いたしました。この市場では、フィルムコンデンサの採用が加速しており、この状況はさらに続くものとみております。今後も引き続き、生産・販売に注力してまいります。

電鉄車両用フィルムコンデンサ

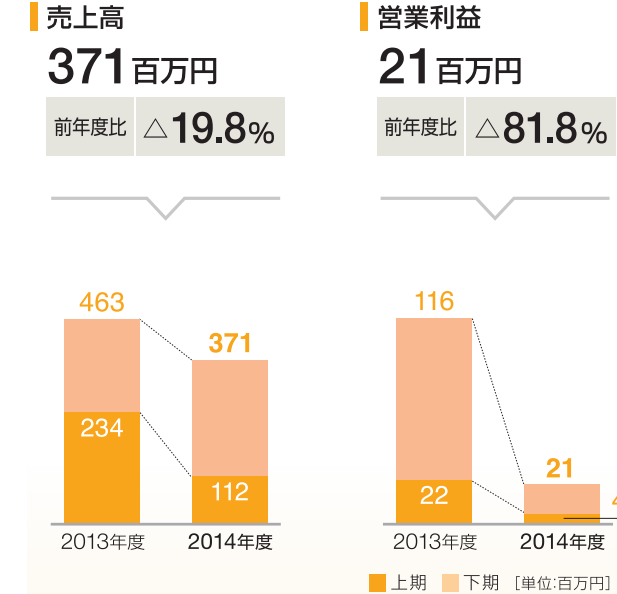
売上高構成比率 31% 電力機器システム部門



受電機器では、省エネタイプの高圧進相設備が、生産性向上設備投資促進税制の対象商品の許可を受け、シェアの拡大を図りました。また、電力品質改善機器については、土木建設現場の高調波対策需要の拡大により、現場専用機種種の受注を獲得、売上げが伸びました。今後も、シェア拡大と販売強化に努めてまいります。

高圧進相コンデンサ設備 Q-PAC-Lシリーズ

売上高構成比率 2% 情報機器システム部門



今期は、バス車載用運賃表示装置の他に、バス停留所用情報表示装置を納入いたしました。発着時間案内のほか、路線情報、企業広告など、さまざまな情報配信が可能な装置です。新商品開発を進め、ラインナップの拡充を図り、売上拡大を目指します。

バス停留所用情報表示装置

※セグメント別の営業利益については、調整額△1,679百万円があります。(セグメントに帰属しない一般管理費等の全社費用)

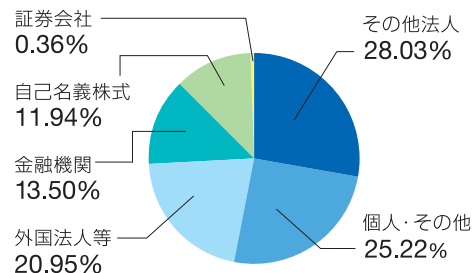
株式の状況

2015年 3月31日現在

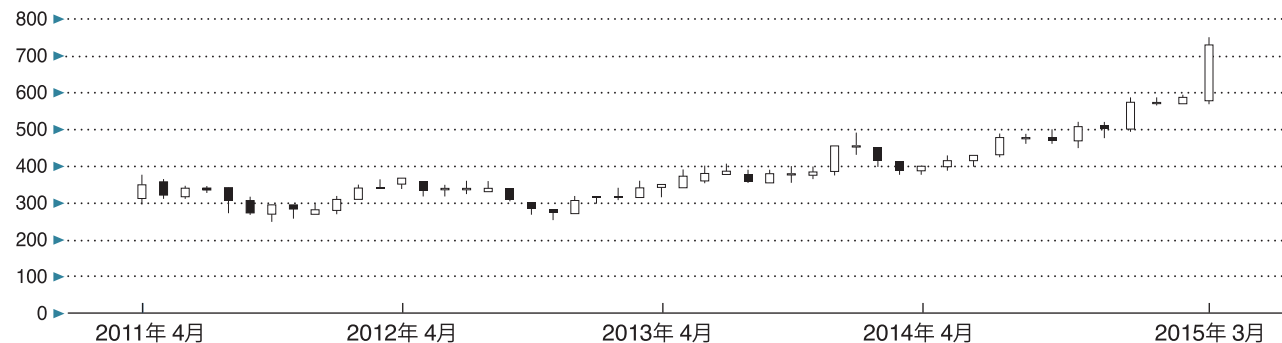
株式の状況

会社が発行する株式の総数	128,503,000株
発行済株式の総数	33,061,003株
株主数	3,166名

所有者別株式数分布状況



株価の推移(円)



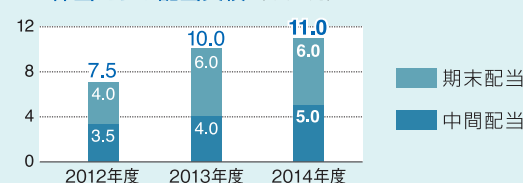
期末配当金 1株当たり **6円**

1. 期末配当金 1株当たり6円
2. 支払対象者 平成27年3月31日現在の最終の株主名簿に記載または記録された株主または登録株式質権者
3. 支払開始日 平成27年6月10日(水)

大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	出資比率(%)
三菱電機株式会社	6,980	21.1
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	4,609	13.9
株式会社りそな銀行	1,299	3.9
指月協友持株会	954	2.8
株式会社みなと銀行	925	2.7
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	843	2.5
DEUTSCHE BANK AG LONDON-PB NON-TREATY CLIENTS 613	722	2.1
NOMURA PB NOMINEES TK1 LIMITED	601	1.8
株式会社村田製作所	571	1.7
株式会社ノーリツ	560	1.6

■ 1株当たりの配当実績 (単位:円)



会社概要

2015年 3月31日現在

会社概要

商号 株式会社指月電機製作所
 英文名称 SHIZUKI ELECTRIC COMPANY INC.
 本店所在地 〒662-0867 兵庫県西宮市大社町10番45号
 TEL:0798-74-5821
 ホームページ <http://www.shizuki.co.jp/>
 創業年月日 1939年 3月10日
 設立年月日 1947年 9月 1日
 資本金 5,001,745,595円
 グループ人員数 1,280名
 主要取扱業務 ■ コンデンサ及び関連機器・装置
 ■ 電力機器・装置
 ■ 情報機器・装置
 の製造販売
 営業拠点 ● 東京支店
 ● 東京支店/関西支店/中部支店
 ● 札幌営業所/仙台営業所/日立営業所
 広島営業所/福岡営業所

生産子会社

社名	資本金	出資比率(%)
九州指月株式会社(福岡県)	300,000千円	100.0
秋田指月株式会社(秋田県)	300,000千円	100.0
岡山指月株式会社(岡山県)	200,000千円	100.0

販売・生産子会社

社名	資本金	出資比率(%)
アメリカンシツキ株式会社(米国 ネブラスカ州)	17,600千米ドル	100.0
指月獅子起(上海)貿易有限公司	250千米ドル	100.0
タイ指月電機株式会社(タイ バンコク)	33,000千バーツ	70.0

役員

取締役

取締役会会長	伊藤 薫*
取締役	友松 哲也*
取締役	山本 則彦
取締役	増田 幹登*
取締役	鳥川 光春*
取締役	森 公利*

*は執行役を兼任 ※は社外取締役

執行役

代表執行役社長	伊藤 薫
専務執行役	足達 信章
常務執行役	谷口 義裕
常務執行役	友松 哲也
執行役	矢部 久博
執行役	小田 敦
執行役	藤原 健吾